

評価基準表

(別紙4)

評価項目		評価基準	配点
事業者の評価	業務実績等	事業執行に必要な水準以上の経営規模・経営状況であるか。	10
		これまでに同種業務または類似業務の受託実績があるか。	
		情報セキュリティに関する取り組みはなされているか。	
研究員の評価	業務責任者(主任研究員)の経験・能力及び専任性	同種業務または類似業務の実績があるか。	10
	担当研究員の経験・能力及び専任性	同種業務または類似業務の実績があるか。	
提案書の評価	実施方針	本業務の目的を十分理解した上で、業務に対する基本的な考え方が明確に記述されているか。	70
	実施体制	県内、近隣に作業実施体制があるか。 事業実施にあたり必要な打ち合わせの回数・連絡体制など、発注者と連携がとれる体制整備が行われているか。	
	情報管理	業務実施場所におけるデータ管理方法・セキュリティが確保されているか。	
	浜田市の現状・課題分析	国や県の動向を踏まえつつ、浜田市特有の現状・課題を的確に把握し、分析がされているか。	
	計画策定方針	計画策定の方向性、ポイントについて、仕様書に記載された目的や業務内容に基づいた提案がされているか。	
	実施スケジュール	計画の策定スケジュールについて、分かり易く、無理のない実施工程となっているか。 提案者と発注者が行うべき作業が明確に記述されているか。	
	基礎調査の実施	計画策定に必要な基礎調査の実施に関して、想定している調査項目及び調査手法が効果的な内容となっているか。	
	地域課題の分析・把握	地域の問題や課題を把握・分析するための独自の工夫・提案があるか。	
	障がい者アンケート再分析	過去に実施したアンケートの再分析手法について、過去のデータを把握し、効果的に分析を行うことができる提案となっているか。必要なサービスの推測につながる提案がされているか。	
	ヒアリング調査の実施	関係団体等へのヒアリングについて、計画策定に効果的な調査対象及び調査手法が提案されているか。	
	委員会等への支援	各種策定委員会の運営について、効果的な支援手法が提案されているか。	
	事業者のアピールポイント	事業者の強みを生かした工夫や独自提案がされているか。	
	提案内容の実現性	提案書が具体的で、実現性がある内容であるか。	
	取組姿勢	本業務に対する取組意欲が高く、熱意が感じられるか。	
見積金額の価格点	費用と見積	事業実施に必要な経費の詳細な積算が適切に行われているか。	10